

S I G N A L 7 / 真夜中の遭難信号 (1985)

SIGNAL SEVEN
SIGNAL 7

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
時間 92分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】
中年タクシー・ドライバーの悲哀をドキュメント・タッチに描いた人生ドラマ。若い頃から俳優志望のスピードとマーティはしがらないタクシー運転手をしながらオーディションを受け続けていた。しかし一向に芽が出ず、日々の糧のため自問自答しながらも同僚ドライバー達とバカ話に興じつつ自分をごまかしていた。そんな時、仲間のドライバーが仕事中に殺された事件をきっかけに、二人は自分達の夢や人生をもう一度見つめ直すのだった……。VTR撮影された荒れた画像と気怠いジャズのリズムが暗い雰囲気を実感に描きだし、既に夢を追うには若くない二人の姿を淡々と、しかしじつくりと追ったアメリカン・ニューシネマの香りが漂う作品。出演者たちの熱演が光る。

【クレジット】		
監督	ロブ・ニルソン	Rob Nilsson
製作	ロイ・キッシン	Roy Kissin
	ベン・マイロン	Ben Myron
製作総指揮	フランシス・フォード・ Coppola	Francis Ford Coppola
脚本	ロブ・ニルソン	Rob Nilsson
撮影	ジェフリー・シャーフ	Geoffrey Schaaf
音楽	アンディ・ナレル	Andy Narell
出演	ビル・アクリッジ	Bill Ackridge
	ダン・リーガント	Dan Leegant
	ジョン・ティドウェル	
	ハーブ・ミルズ	